

ソレア®による治療を受ける患者さま向け

 医薬品リスク管理計画
(RMP)

投与管理シール

●投与管理シールの目的

ソレアはIgEに結合し、アレルギー反応を抑制する薬剤です。

血液中の総IgE値と体重に応じて、各患者さまに必要なソレアの投与量・投与間隔を決定し、投与します。

ソレアの投与後に総IgE値を測ると、一定期間（およそ1年間）高い数値になることがわかっています。したがって、投与を止めて1年以上経過しないうちに再びソレアを投与する場合は、投与前に測定した総IgE値に基づいてソレアの投与量を決定します。

つまり、ソレア投与前の総IgE値と最終投与日が、今後の花粉シーズンにソレアを投与する場合に必要なため、ソレア投与時に医療機関で以下の「投与管理シール」に情報を記載しておくことが適切な治療のためにとっても大切です。

また、ソレアの投与により、季節性アレルギー性鼻炎以外の、気管支喘息や食物アレルギーなどのアレルギー性疾患の症状が変化する可能性がありますので、他の医療機関を受診する際にも、このシールを主治医に見せてください。

氏名

 医薬品リスク管理計画
(RMP)

総IgE値

測定日

IU/mL

年

月

日

- 投与日と総IgE値は今後の花粉シーズンの用法・用量を決める際に必要になるため、必ずなくさないよう保管してください。
- 他の医療機関を受診する際にもこのカードを主治医に見せてください。

ソレア投与日① _____ 年 _____ 月 _____ 日

ソレア投与日② _____ 年 _____ 月 _____ 日

ソレア投与日③ _____ 年 _____ 月 _____ 日

ソレア投与日④ _____ 年 _____ 月 _____ 日

ソレア投与日⑤ _____ 年 _____ 月 _____ 日

ソレア投与日⑥ _____ 年 _____ 月 _____ 日

病医院名

※このシールをおくすり手帳などに貼って管理してください。